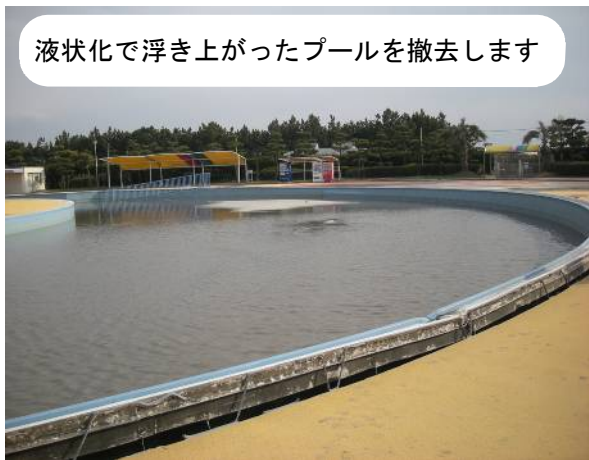


NEW KOMEITO
公明党

未来に夢ある変革を

『支え合う社会』実現へ取り組む
いしざきゆきおの12月議会「議案代表質問」

液状化で浮き上がったプールを撤去します



質問 三番瀬海浜公園のプールを撤去し、来春の潮干狩り用の駐車場を設置する工事など、復旧工費用は5億円を越える。復旧後の公園利用の全体像がはつ

平成23年度船橋市
一般会計補正予算

きりしない段階での5億円の執行することについて、どう考えるのか。計画的・一体的な工事を行っていくべきでは。

答弁 現在庁内の検討委員会では今後のあり方等慎重に検討している。市民からの要望では自然・野鳥観察、潮干狩りの再開を求める声が多いことから、人工海浜の使用にあたり最低限必要な駐車場・園路等の改修を優先した。

質問 9月補正予算の復旧工事に比べ、今回補正での工事費のうち間接工事費率は約50%に上り高い。計画的な復旧工事であれば間接工事費は大幅に抑え

るのではないか。

答弁 確かに工事を一括発注すれば間接工事費は抑制できる。しかし、国の災害復旧査定との関連で、また前述の優先工事の関係から工期を区分した。

石崎は同じ敷地内に整備する駐車場について設計・工事を第一期と第二期と区分する非効率性について質問し、経費削減策を求めました。予算計上は別々にしても、工事の設計・工事は一体でやるべきです。

スライダーも撤去します



船橋市の未納・滞 納問題に本格的取り 組み開始

各地で未納問題が社会的にクローズアップされ、自治体における債権管理のあり方に関心が集まっています。

地方分権改革が推進され、財政の健全化が自治体運営の重要課題となっている中で、その主要な原資である税だけでなく、各種使用料や手数料その他の債権の徴収の強化の重要性が指摘されています。

船橋市でも全庁あげた取り組みで、その全容が明らかにになってまいりました。市で滞納している非強制徴収公債権と私債権あわせて7500件、10億円を越えています。

債権管理課の精力的な取り組みと債権一元管理が進み、債権管理条例が整備されたことにより、このたび支払督促申し立てを裁判所に初めて行いました。



支払督促申し立て件18数件、滞納額1千1百万円、そのうち異議申し立て人数8名に対しての訴えの提起であります。

支払能力があるにも係らず支払をしない債務者に対し、断固支払督促し債権徴収していくことが市民の平衡感覚であります。

船橋市は放射線量簡易測定器の貸出しを開始します

身近な生活空間における放射線量を簡便に把握することができるよう、平成24年1月5日（木曜日）午前9時より予約を受け付け、1月7日（土曜日）午前9時30分より、放射線量簡易測定器の貸出しを行います。なお、貸出し台数当初20台を予定していましたが、購入の目処がついたため40台とします。詳細は、次のとおりです。

予約受付方法及び貸出し場所

次の施設に直接行くか電話にてお申込みください。

①環境保全課（市役所本庁舎4階）取扱い台数：14台

1月5日から8日の4日間は、11階大会議室にて受付します。

受付専用電話番号：047-436-2480

②北部公民館（豊富町4）取扱い台数：13台

受付専用電話番号：047-457-0555

③高根台公民館（高根台1-2-5）取扱い台数：13台

受付専用電話番号：047-461-3200
